

大作戦レポート



半田市では「みんなであいっしょに大作戦」を合言葉に、市民のみなさんと力を合わせて、より住みやすいまちにしていこうと目指しています。
このコーナーでは、さまざまな取り組みをされている市民のみなさんの顔とともに、その取り組みの様子をお届けします。

ヒカリノ箱で半田運河チャンネルナイト演出!

半田運河チャンネルナイト実行委員会
半田市子ども会連絡協議会 シニア・ジュニアリーダークラブ

幻想的なアートイベント“半田運河チャンネルナイト”が8月9日(金)・10日(土)に開催され、2,500個の“ヒカリノ玉”、“ヒカリノミチ”を始めとする様々なアート作品の展示が行われ2万人の来場者で賑わいました。

“ヒカリノミチ”で使用された、“ヒカリノ箱”は市内各地区の子ども会の活動をサポートするジュニアリーダーらが中心となり、ワークショップ参加者の手助けをしながらカラーセロハンを貼りキラキラな箱に仕上げたものです。

事前に開催されたワークショップには、市内外から年代を問わずたくさんの方が参加し、光にかざし



▲箱の作り方を教えてもらっている親子の様子

色合いを確認しながら個性あふれる作品を制作していました。

チャンネルナイト当日には、運河沿いに150個のヒカリノ箱が展示され、色鮮やかな光が運河の夜を彩りました。なお、ヒカリノ箱は市民交流センターに9月末頃まで展示しています。

半田運河チャンネルナイト実行委員会は、今後もみんなであいっしょに創り上げるイベントにしていきたいとのことです。



▲ヒカリノミチ

コミュニティ・スクールの紹介

宮池小学校

市内の小中学校では、「コミュニティ・スクール制度」(保護者や地域住民のみなさんと子どもたちを育てていく仕組み)を取り入れています。

宮池小学校では、以前から活発であったコミュニティ・スクールの活動がさらにパワーアップして、学校運営協議会が発足しました。毎週火曜日に、和室を「C・S(コミュニティ・スクール)サロン」と称して、情報や意見交換の場としています。また、ホームページにコミュニティ・スクールのページを作成し、情報を発信しています。さらに、保護者と地域の方が参加して学校を支援する「宮池小応援団」が、7月に保護者ボランティアの方や教職員とともに、なわとびのジャンプ台を10台作成しました。8月末には、除草作業にも協力していただきました。これからも地域とともにある学校づくりを目指していきます。

